

常任委員会所管事務調査の取組状況報告

■ 総務安全委員会

調査研究事項	公共施設マネジメントについて
取組状況等	<p>市内の多くの公共施設は、建設から数十年が経過し、老朽化が進んでおり、耐用年数が限界を迎えつつあることは解決すべき喫緊の課題となっている。</p> <p>今後、こうした課題に対する有効な解決策を提言できるよう、本庁舎に焦点を当て、住民の利便性の向上、一般財源の縮減、職員の労働環境の向上の視点から、現状の課題や今後の在り方について、参考となる具体的な内容を整理する。</p>

■ 教育福祉委員会

調査研究事項	健康寿命の延伸について
取組状況等	<p>平均寿命の延伸に伴い、健康寿命との差が拡大しつつあることは、解決すべき喫緊の課題となっている。</p> <p>今後、この課題に対する有効な解決策を提言できるよう、健康づくり計画の策定、健康意識の向上、居場所づくりの創出、民間事業者との連携の視点から、現状の課題や今後の在り方について、参考となる具体的な内容を整理する。</p>

■ 都市経済委員会

調査研究事項	上下水道事業について
取組状況等	<p>上下水道事業においては、持続可能な上下水道サービスを確保するため、管路・施設等の老朽化対策が、解決すべき喫緊の課題となっている。</p> <p>今後、この課題に対する有効な解決策を提言できるよう、予防保全型インフラメンテナンスへの転換、庁内連携協力体制の強化、人材確保・技術継承の取組の視点から、現状の課題や今後の在り方について、参考となる具体的な内容を整理する。</p>